

2007年(平成19年)11月17日(土曜日)

## 新事業創出大賞

**石飛社長(出雲カーボン)で優秀賞**

調湿木炭 製造技術開発を評価



優秀賞のトロフィーを持つ  
石飛裕司社長(右)。  
左は長島克美取締役(新  
潟市内のホテル)

急成長した企業や革新的な事業に取り組む経営者などを表彰する、「第2回ニッポン新事業創出大賞」(日本ニュービジネス協議会連合会主催)のアントレプレナー(起業家)部門で、調湿木炭製造・販売の出雲カーボン

ノ(出雲市神門町)の石飛裕司社長が優秀賞を受賞した。

同大賞はこのほか企

業支援の二部門があり、

石飛社長は高い起業家精神を持つ人を表彰する

ツワークを構築して二月十四日まで募集している。

『地域完結型リサイクル』を進め、将来的には全国展開したい」と話した。

同賞は新事業の育成とみや成功に導く熱意などが評価された。

同社は島根大との産学連携で、住宅の床下や天井に敷設する調湿木炭「炭八」の製造技術を開発。健康住宅作りへの寄与、蓄熱・調湿効果による省エネ対策、廃木材有効活用による循環型社会

発。健康住宅作りへの寄与、蓄熱・調湿効果による省エネ対策、廃木材有効活用による循環型社会

式はこのほど、新潟市内独創性や市場性のあるビ

ジネスを展開している事業者を表彰する、第十六回「中国地域ニュービジネス協議会(広島市)は、は来年五月に発表され

た。両県からはこれまでに、二十九件が認定された。同賞は新事業の育成とみや成功に導く熱意などが評価された。

同賞は新事業の育成とみや成功に導く熱意などが評価された。

同賞は新事業の育成とみや成功に導く熱意などが評価された。